

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現 状 ( D O )	事務事業名	No. 680308	ファミリーサポート事業				主管課名	子育て支援				
	この事務事業 の位置	政策	社会と次代を担う自立した人材の育成				課長名	増岡 総一郎				
		施策	安心して子どもを産み、育てられるまち									
		基本事業	子育て支援サービスの充実									
(1)事業の概要												
「仕事と育児の両立のために」を目標に「子育てを助けて欲しい」(依頼会員)「子育てのお手伝いをしたい」(援助会員)と 思っている方が、会員となり、お互いに助け合いながら活動する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						依頼会員数		人				
						援助会員数		人				
						両方会員数		人				
						その指標						
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		会員の募集、登録、講習会・説明会の実施、援助活動の調整、交流会の開催、ファミサポ通信の発行										
26年度計画		前年と同様 変更あり			変更内容							
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
0歳から小学校6年生までの児童をもち、子育てを手伝って欲しい願望のある市民 20歳以上の市民で依頼会員を引き受けることができる市民						名 称		単 位				
						0歳から小学校6年生までの児童数		人				
						20歳以上の市民(20歳~64歳)		人				
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
依頼会員になるために、ファミリーサポートにきてもらう援助会員になるための講習会を受けることができる会員の交流を深め情報交換の場を利用して会員同士の親睦を図ることができる						名 称		単 位				
						講習会の回数		回				
						交流会の回数		回				
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
安心して子育てしてもらう						名 称		単 位				
						子育て支援の相談件数		件				
						ファミリー・サポート・センター援助活動の回数		回				
						その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
(5)の活動指標		人	221	218	221	221	221	221				
		人	35	35	35	35	35	35				
		人	44	34	34	34	34	34				
(6)の対象指標		人	9,317	9,031	9,031	9,031	9,031	9,031				
		人	35,768	35,768	35,623	35,623	35,623	35,623				
(7)の成果指標		回	5	5	5	5	5	5				
		回	2	2	2	2	2	2				
(8)の結果の成果指標		件	1,417	1,234	1,234	1,234	1,234	1,234				
		回	1,969	1,986	1,986	1,986	1,986	1,986				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	03	項	02	目	01
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	2,779	2,268	2,670	2,670	2,670	2,670				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	1,345	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	916	1,255	1,255	1,255	1,255				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	63	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	1,371	1,352	1,415	1,415	1,415	1,415				
人件費B		千円	2,160	2,288	2,288	2,288	2,288	2,288				
正職員従事時間×人数		時間×人	50×2	68×2	68×2	68×2	68×2	68×2				
正職員以外の人件費		千円	1,783	1,783	1,783	1,783	1,783	1,783				
その他費用C		千円	47	115	115	115	115	115				
トータルコストA+B+C		千円	4,986	4,671	5,073	5,073	5,073	5,073				
単位あたりコスト		千円/人	1	1	1	1	1	1				
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人	0	0	0	0	0	0				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	680308	ファミリーサポート事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成17年10月 から			保護者の保育ニーズの多様化により、今後、益々短期間・短時間の保育、病児・病後児の支援を必要とする保護者がかかってくる。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
女性の社会進出、就労形態の多様化により短時間の保育を必要とする人が増え、少子化対策事業として仕事と育児の両立支援の必要性が高まってきた。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		変化した内容

3 評価(SEE)	目的 妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治事務	→	根拠法令	児童育成計画	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
		結びつかない	→			
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→ 拡大	内容	
	できない	→ 縮小				
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→ 追加	内容		
	できない	→ 絞込み				
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→	理由 又は 内容		
	多少影響がある					
影響はない						
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由 又は 内容	会員登録を増やすため、機関紙や広報、ホームページ等で市民に周知する。講習会の開催により支援体制の拡充を図る。		
できない						
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→ 庁内事業	類似事業名	ある →	内容	
ない	→ 庁外事業	類似事業との再編の可能性				ない
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
ない						
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
ない						
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→ 現状で適正	内容			
ない	→ 検討が必要					
受益者がいない						

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	ファミサポ通信や広報を活用し、会員登録の方法や援助内容について周知を図る。今後、ファミサポの施設を他の場所に移行することもある。					